

Market Watching

発表日: 2019 年 1 月 21 日 (月)

悲観からの修正もそろそろ材料不足(マーケットウィークリー)

～冴えない経済指標の発表が続くなか、機動的な政策対応に関心集まる～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
1月14日(月)	中国: 貿易統計(12月)・輸出	▲4.4%	+2.0%	+5.4%	前年比
	・輸入	▲7.6%	+4.5%	+3.0%	前年比
	ユーロ: 鉱工業生産(11月)	▲1.7%	▲1.5%	+0.2%	前月比
1月15日(火)	米国: 生産者物価指数(12月)・最終需要	+2.5%	+2.5%	+2.5%	前年比
	・最終需要(コア)	+2.7%	+3.0%	+2.7%	前年比
1月16日(水)	日本: 企業物価指数(12月)	+0.3%	▲0.3%	▲0.3%	前月比
	日本: 機械受注統計(11月)・船電除く民需	+0.8%	+0.1%	+4.5%	前年比
	英国: 消費者物価指数(12月)	+2.1%	+2.1%	+2.3%	前年比
	米国: 小売売上高(12月)・全体	発表延期	+0.3%	+0.2%	前月比
	・除自動車	発表延期	+0.2%	+0.2%	前月比
	トルコ: 金融政策委員会	24.00%	24.00%	24.00%	1週間物レボ金利
1月17日(木)	米国: 住宅着工件数(12月)	発表延期	124.8	125.6	万件
	米国: フィラデルフィア連銀製造業景況感指数(1月)	+17.0	+10.0	+9.4	ポイント
	インドネシア: 金融政策決定会合	6.00%	6.00%	6.00%	7日物リバースレボ金利
	南ア: 金融政策委員会	6.75%	6.75%	6.75%	平均レボレート
1月18日(金)	日本: 全国消費者物価指数(12月)・総合	+0.3%	+0.3%	+0.8%	前年比
	・除生鮮食品	+0.7%	+0.8%	+0.9%	前年比
	米国: 鉱工業生産指数(12月)	+0.3%	+0.2%	+0.6%	前月比
	米国: ミシガン大学消費者信頼感指数(1月速報値)	90.7	96.4	98.3	
1月19日(土)	—				
1月20日(日)	—				



主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	2.784	+8.3	▲3.0	+57.1	2.560	2.747	2.654
日本	0.010	+0.0	▲1.5	▲7.0	0.008	0.073	0.071
ドイツ	0.262	+2.3	+1.8	▲31.1	0.233	0.333	0.395
豪州	2.315	+0.8	▲10.4	▲49.7	2.324	2.537	2.629
株価							
NYダウ	24706.35	+3.0	+4.4	▲5.0	23405	24573	24967
日経平均	20666.07	+1.5	▲2.1	▲13.0	20246	21448	22192
ユーロSTOXX50	3134.92	+2.1	+3.1	▲13.4	3028	3127	3330
上海総合	2596.01	+1.7	+0.8	▲25.3	2530	2589	2785
為替相場							
ドル/円	109.77	+1.2	▲2.5	▲1.2	109.83	111.95	111.20
ユーロ/円	124.64	+0.1	▲2.5	▲8.3	125.40	127.67	128.99
豪ドル/円	78.63	+0.5	▲2.7	▲11.5	78.12	80.23	81.34
ユーロ/ドル	1.1363	▲0.9	+0.0	▲7.2	1.142	1.140	1.160
商品市況							
WTI	53.80	+4.3	+16.3	▲15.9	48.16	56.29	64.41
金	1282.6	▲0.5	+2.7	▲3.4	1278	1242	1248

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (1/14~1/18) の金融市場は、イギリス議会が圧倒的多数でEU離脱案を否決したものの、秘訣という結果自体は事前の予想通りであったことに加え、最終的にはEU離脱の期限が延長されるとの見方も強く、市場への影響はほとんどみられなかった。むしろ、不透明要因を一旦こなしたことで、英ポンド相場は堅調に推移した。全般的には、前週から続くセンチメントの改善を背景に、株高、債券安傾向の展開が続いた。

今週のマーケットは、週明け早々に中国の経済成長率などが発表される。12月分の鉱工業生産や小売売上高などを含め、市場予想を下回るようだと同国景気が世界に及ぼす影響に対する不安感が再び増してくる懸念がある。中国当局は、輸出環境悪化による悪影響を軽減するために金融緩和や減税などの景気対策を講じているものの、目に見える成果は今のところ上がっていない。輸出の減少は今後さらに強まる恐れもあり、経済指標が弱めである間は同国経済に対する懸念は薄らがないだろう。日本では、金融政策決定会合後の黒田日銀総裁の記者会見が注目される。内外経済指標は、世界経済が減速気味となっていることをより明確に示しており、追加の緩和余地や手段などへの言及に関心が集まる。ここのところ、年末から年始にかけての荒れたマーケットからの持ち直しの動きが続いてきたが、前週末発表された米消費者マインドが市場予想を下回る低下をみせたことから明らかなように、景気面での好材料は見当たらない状況であり、悲観からの修正もそろそろエネルギー不足となる可能性がある。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
1月21日(月)	中国：実質GDP（10-12月） 中国：鉱工業生産（12月） 中国：小売売上高（12月） 中国：固定資産投資（12月）	★★★ ★★ ★★ ★	+6.4% +5.3% +8.2% +6.0%	+6.5% +5.4% +8.1% +5.9%	前年比 前年比 前年比 年初来前年比
1月22日(火)	米国：中古住宅販売件数（12月）	★	524	532	万件
1月23日(水)	日本：貿易統計（12月）・輸出 ・輸入 ・貿易収支 日本：日銀金融政策決定会合・政策金利 ・10年債利回り操作目標 ・黒田総裁記者会見 ・展望レポート	★★ ★★★ ★★	▲1.9% +4.0% ▲353 ▲0.10% 0.00%	+0.1 +12.5% ▲7,377 ▲0.10% 0.00%	前年比 前年比 億円 日銀当座預金残高金利 10年物国債利回り
1月24日(木)	ユーロ：PMI製造業景気指数（1月） / ユーロ：金融政策委員会 ユーロ：ECB理事会・ECB主要政策金利 ・ECB預金ファシリティ金利 ・ドラギ総裁記者会見	★★★ 	51.3 0.75% 0.00% ▲0.40%	51.4 0.75% 0.00% ▲0.40%	中銀預金金利
1月25日(金)	日本：都区部消費者物価指数（12月）・総合 ・除生鮮食品 ドイツ：ifo景気動向指数（1月）	 ★ ★	+0.2% +0.9% 100.6	+0.3% +0.9% 101.0	前年比 前年比
1月26日(土)	—				
1月27日(日)	—				

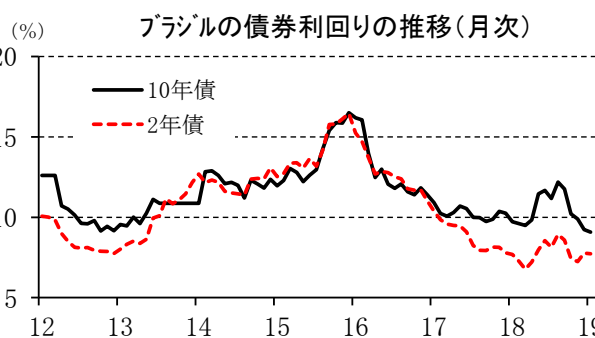
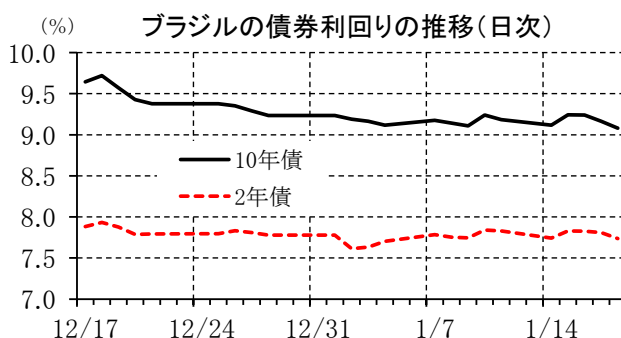
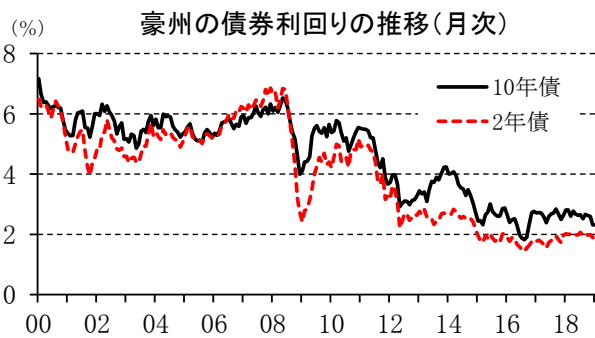
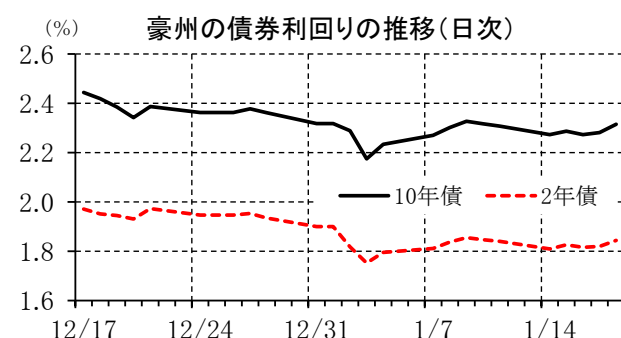
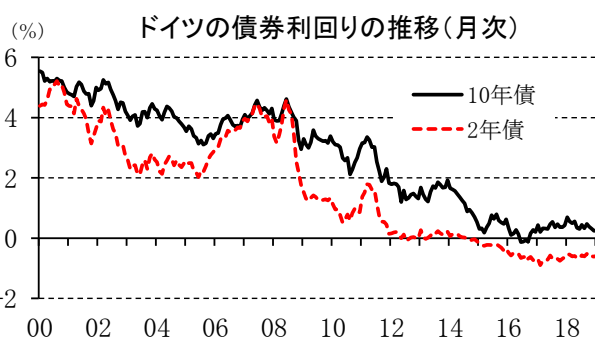
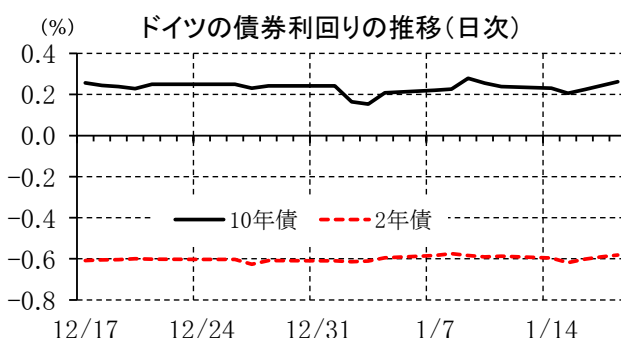
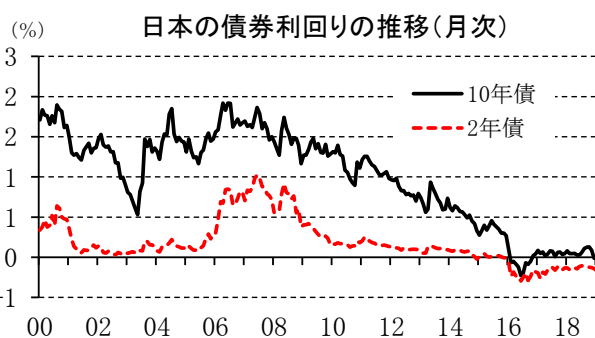
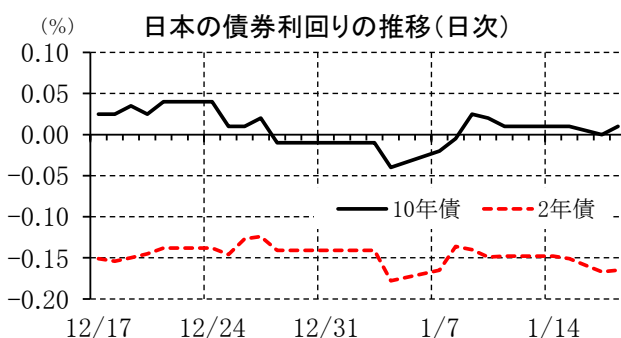
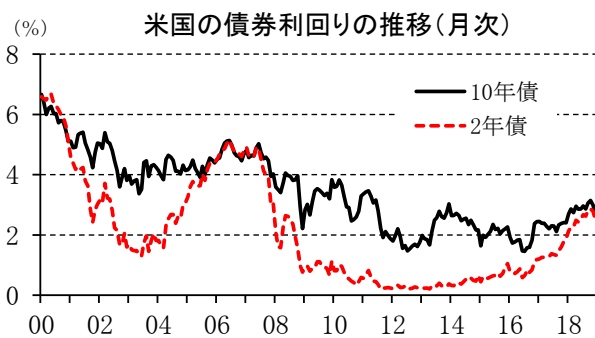
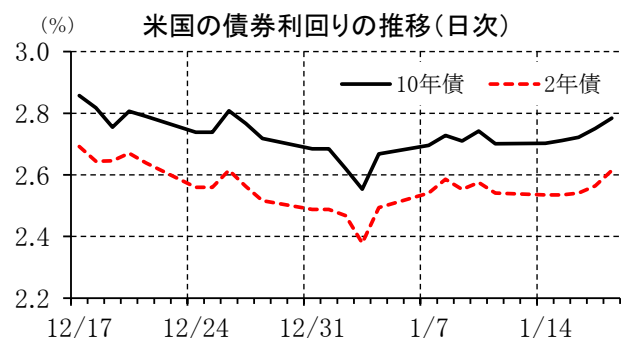
(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

その他の注目イベント・材料

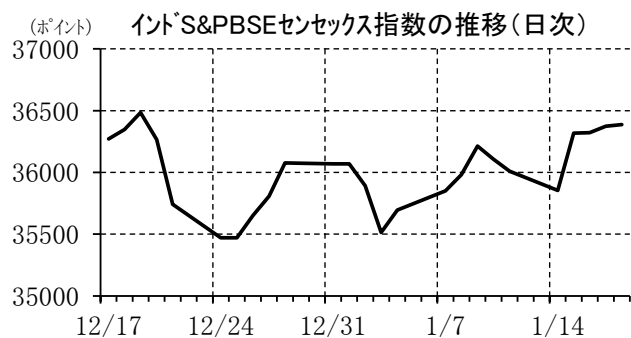
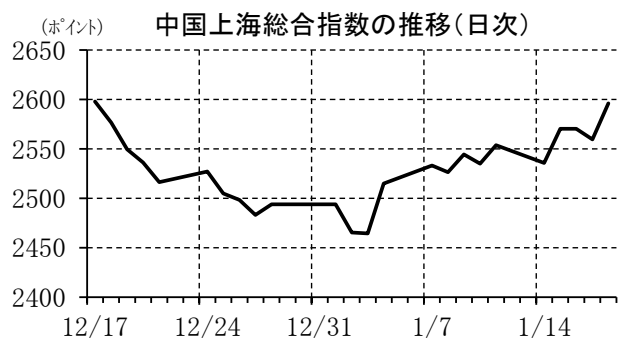
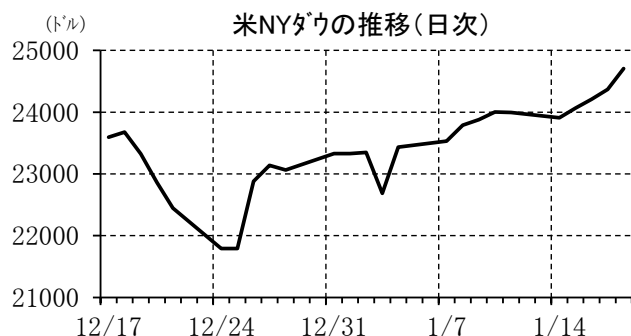
発表日	イベント	注目度	備考
1月21日(月)	英国：政府がEU離脱の行動計画を提示 IMF世界経済見通し 米国：祝日（休場）	★★★ ★★ 	
1月22日(火)	ダボス会議（～1/25） 日ロ首脳会談（モスクワ）	★★ 	
1月23日(水)	—		
1月24日(木)	—		
1月25日(金)	日本：月例経済報告	★	
1月26日(土)	—		
1月27日(日)	—		

(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

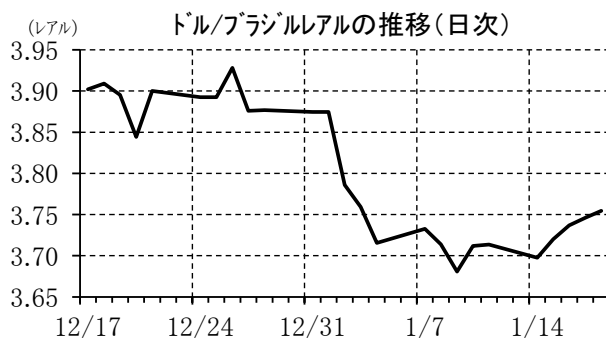
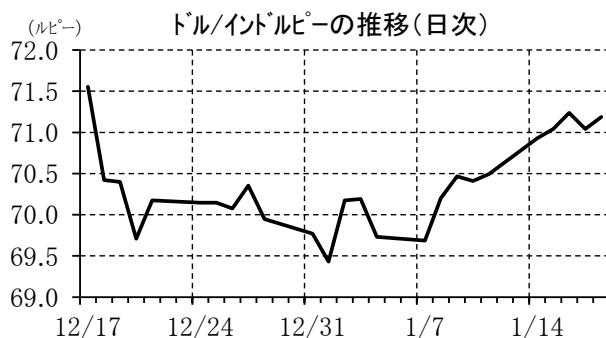
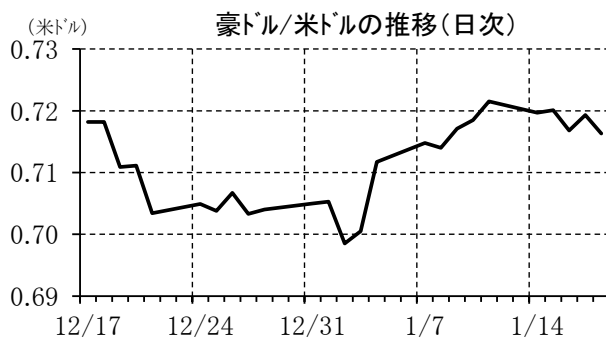
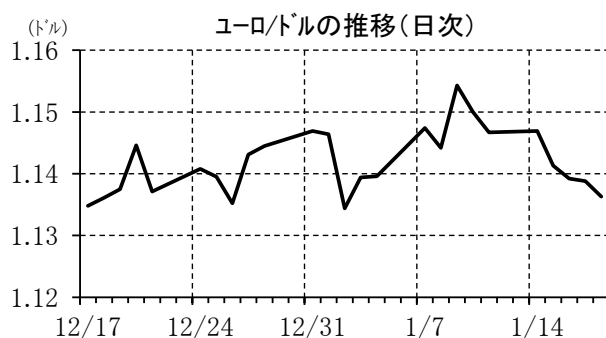
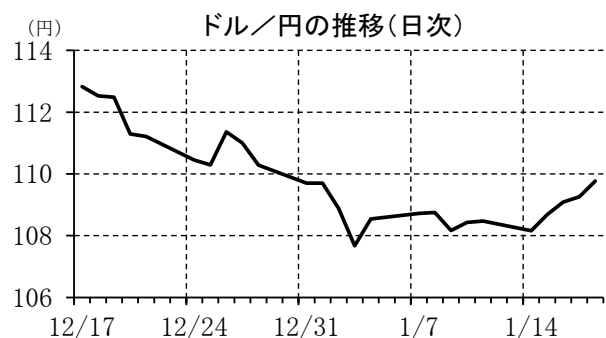
【債券利回り】



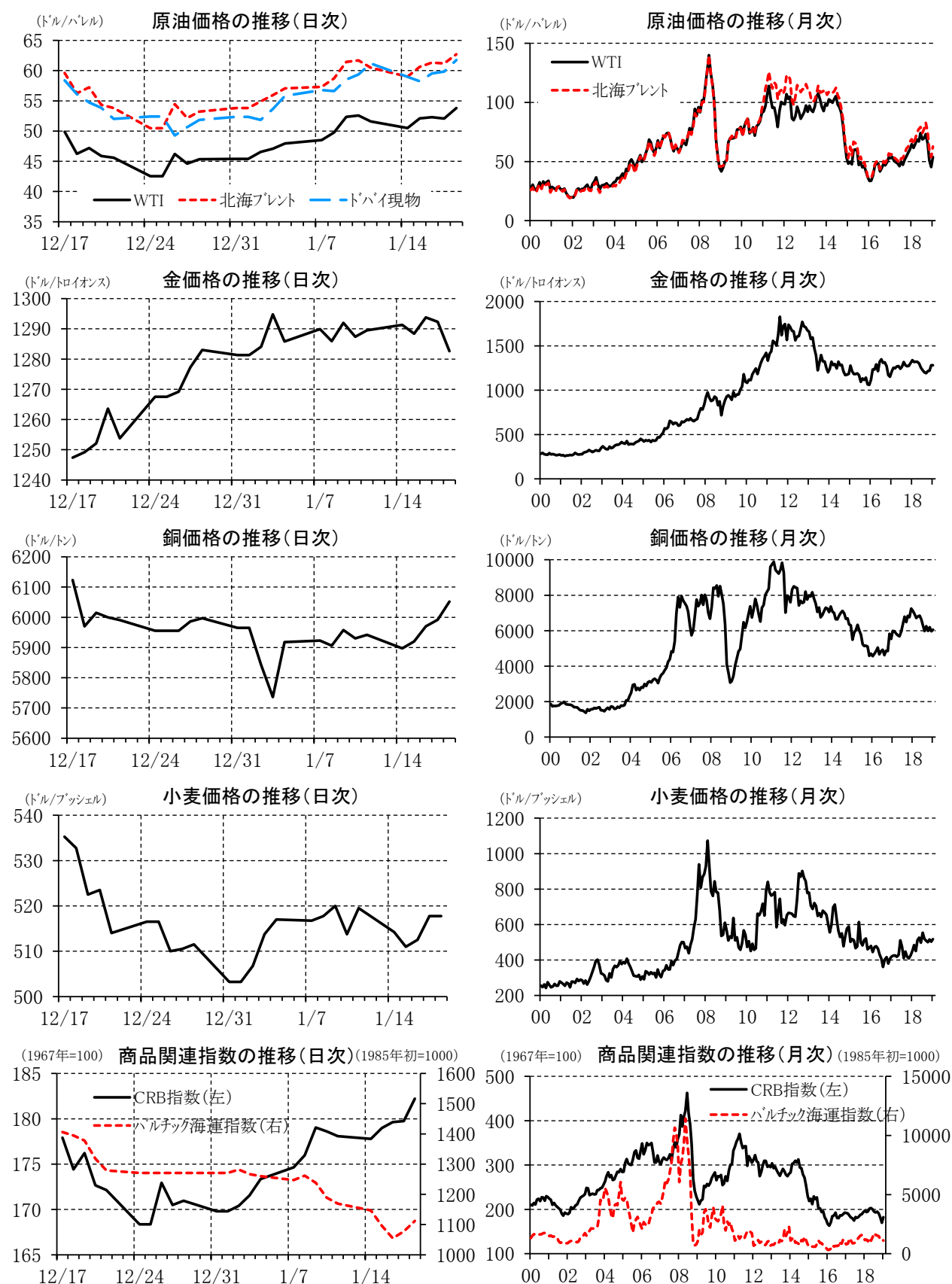
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。